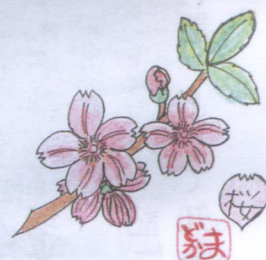


楽寿多利

第2号

平成24年
春号



第十五番 安海寺

我が寺の参拝者接待法



*団体の場合

①寺横の住民センター駐車場にバスを駐車。まず、御苑の楽寿観音様にお参

りしていただきます。

・般若心経、十句観音経、楽寿観音真言の読経（住職、先達同行の時は読経の進行をお任せする）

・御苑（仏様）の説明

②トイレ等 用をすまし、本堂へ入堂、着座。

・前もって連絡のあった人数分の座布団、椅子を用意

③般若心経、本尊（阿弥陀如来）真言を参拝者と共に読経、「家内安全・息災延命・所願成就」を祈願する。



④参拝者に挨拶、法話。

・朱印の枚数、出発時間は前もって連絡がある

・綴じ込みの朱印は日付を記入し前もって準備できるが、掛軸・おいづる等到着されてからしかできないものがあるときは大変です。幸い住職・老僧の二人で役割（法話担当・朱印担当）を分担するので、何とか焦らずにお迎えできます。

・法話 寺の縁起（日本最初の渡来僧えへんぼし 恵便法師ゆかりの寺）・襖の書・時々
の思い 等



恵便法師 像

⑤茶菓は寺族の担当。（時には添乗員に手伝ってもらい配布）

・楽寿せんべい（安海寺特注の卵せんべい）

・参拝記念品 百円〜二百円程度 朱印代を超える時もある 運転手・ガイド分も用意

一〜二業者から購入打診の電話が